

クレマチス属
特性調査マニュアル



(第2版)

令和2年3月24日 改正

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
種苗管理センター

(5) 特性表

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	1 (*)	QL G	草型	Plant: type	草型	観察 VG	1 2	無つる性 つる性	non-climbing climbing	たてしな ザ・プレジデント ハーグレイ・ハイブリッド	

●調査時期

新芽の伸長が始まってから、自然開花期の初期(最初の開花期)までの栽培期間を通して調査する。

令和2年3月24日 改正

最初の開花期とは、生育期間における一番早い開花期であり、通常は複数の花がみられる時期を指す。以下これに準じる。

●調査方法

葉柄の巻き付きの有無により判断する。

【状態の定義】

- 1 無つる性：支柱に葉柄が巻き付かず、茎が伸長する。
- 2 つる性：支柱に葉柄が巻き付きながら、茎が伸長する。



1 無つる性



2 つる性

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2	2 (*)	QN	草姿（無つる性 品種に限る。）	Non-climbing varieties only:Plant: growth habit	無つる性品種の開花期の草 姿	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 ほふく	upright semi-upright prostrate		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

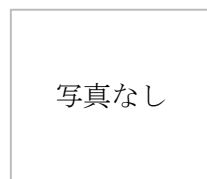
形質1「草型」が「1 無つる性」の品種に限る。
伸びた枝の向きを評価する。

【状態の定義】

- 1 直立：枝が上方に真っ直ぐ伸びる。
- 2 半直立：「1 直立」と「3 ほふく」の中間型。
- 3 ほふく：枝が横に広がり、ほふくしながら伸びる。

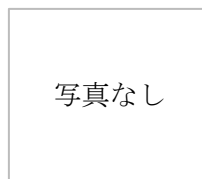


1 直立



写真なし

2 半直立



写真なし

3 ほふく

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3	3	QN (+)	草勢 (つる性品 種に限る。)	<u>Climbing varieties</u> only: Plant: vigor	つる性品種の草勢	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	柿生	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

写真を参考に、株全体のつるの総伸育量を評価する。



3 弱



5 中



7 強

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4	4	QL	新しょうの毛の有無	Young shoot: presence of pubescence	若茎の柔毛の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

新芽の伸長が始まってから、自然開花期の初期(最初の開花期)までの栽培期間を通して調査する。

●調査方法

着らいしていない伸育中の新しょう(若茎)の毛の有無を評価する。



写真なし

1 無



写真なし

9 有

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5	5	QN	新しよの毛の粗密	Young shoot: density of pubescence	若茎における柔毛の粗密	観察 VG	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	柿生 ザ・プレジデント	

●調査時期

新芽の伸長が始まってから、自然開花期の初期(最初の開花期)までの栽培期間を通して調査する。

●調査方法

形質4「新しよの毛の有無」が「9 有」の品種に限る。

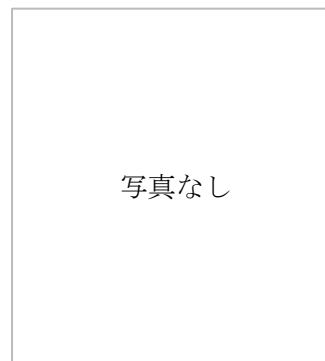
着らいしていない伸育中の新しよ(若茎)の毛の粗密(量及び長さの総合)を評価する。



3 弱



5 中



7 強

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	6 (*)	QL G (+)	葉型	Leaf: type	当年に伸びた枝の中央部に ある成葉の最多小葉を持つ 葉の形	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	単葉 三出複葉 2回三出複葉 3回三出複葉 羽状複葉 2回羽状複葉 3回羽状複葉	simple ternate biternate triternate pinnate bipinnate tripinnate	<i>C.integrifolia</i> ザ・プレジデント	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉の最多小葉を持つ葉で調査する。

複葉の場合、主に基部側の小葉群の状態を評価する。

葉身に切れ込みがある品種の場合、切れ込みが深いときに複葉状に見えることがあるので、供試株全ての当年枝の中央部に着生する成葉を観察して切れ込みの有無を判断してから、葉型を評価する。



1 単葉



2 三出複葉



3 2回三出複葉



4 3回三出複葉



5 羽状複葉



6 2回羽状複葉

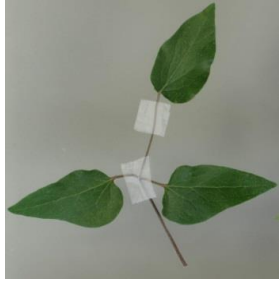


7 3回羽状複葉

※審査基準の図を引用



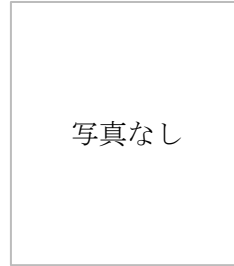
1 単葉



2 三出複葉



3 2回三出複葉



4 3回三出複葉



5 羽状複葉



6 2回羽状複葉



7 3回羽状複葉

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	7	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	当年に伸びた枝の中央部に ある成葉の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	クリムゾン・キング 胡蝶 朝霧、ラモナ	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉の葉身の長さを測定する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉で調査する。

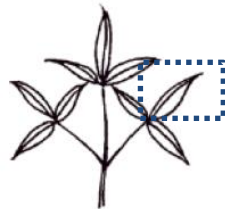
形質6の図にあてはめると調査対象の葉身は以下の部位になる。



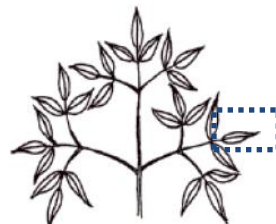
1 単葉



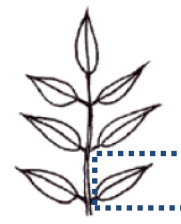
2 三出複葉



3 2回三出複葉



4 3回三出複葉



5 羽状複葉

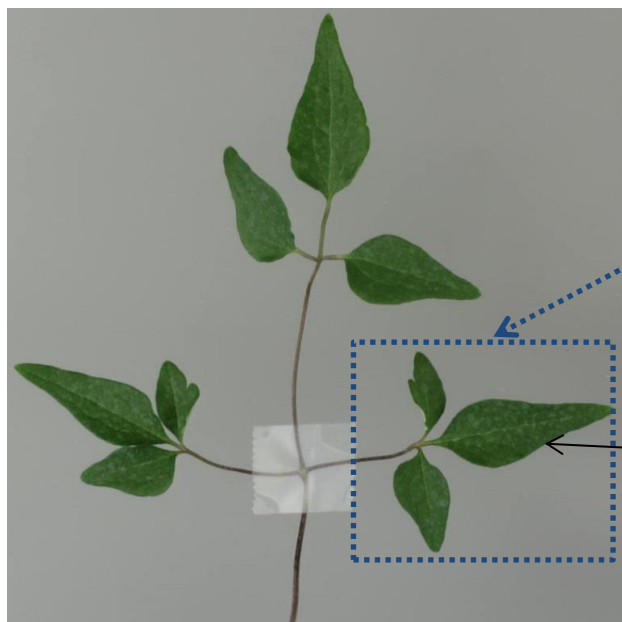


6 2回羽状複葉



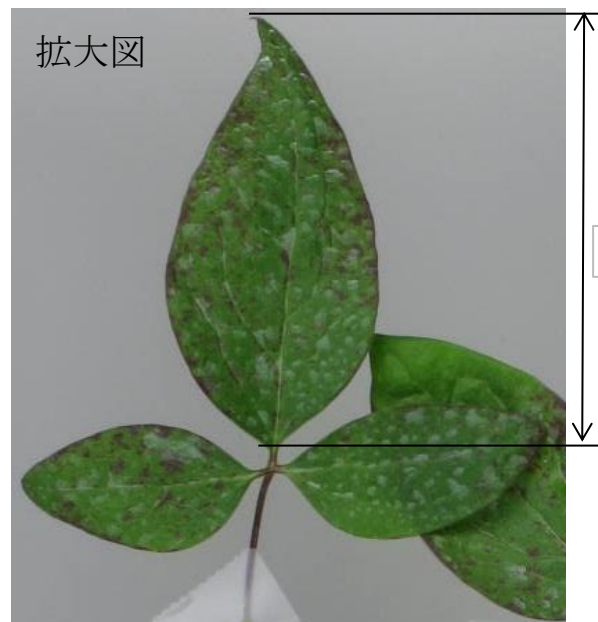
7 3回羽状複葉

※審査基準の図を引用



調査対象の
小葉

調査対象の
葉身



拡大図

葉身の長さ

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	8	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	当年に伸びた枝の中央部に ある成葉の葉身の幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉の葉身の幅を測定する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉で調査する。

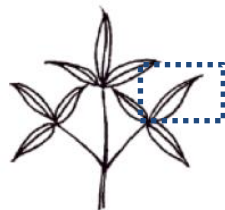
形質6の図にあてはめると調査対象の葉身は以下の部位になる。



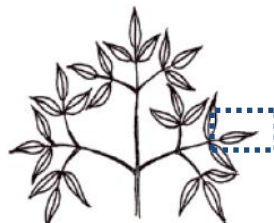
1 単葉



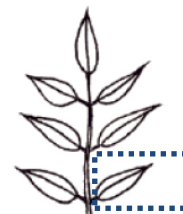
2 三出複葉



3 2回三出複葉



4 3回三出複葉



5 羽状複葉

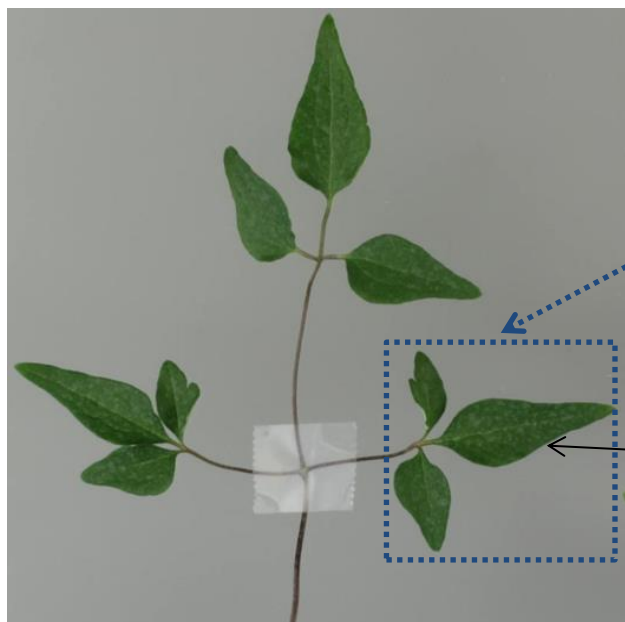


6 2回羽状複葉



7 3回羽状複葉

※審査基準の図を引用



調査対象の
小葉

調査対象の
葉身



拡大図

葉身の幅

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9	9 (*)	PQ (+)	葉身の形	Leaf blade: shape	葉身の全形	観察 VG	1 2 3 4 5 6	披針形 卵形 楕円形 倒卵形 ひし形 心臓形	lanceolate ovate elliptic obovate rhombic cordate	<i>C.alpina</i> 藤娘	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉の形を評価する。

葉身に切れ込みがある(特に切れ込みが深い)品種の場合、葉身の裂片を線で結んだ形で評価するが、当年枝の中央部に着生する他の葉の形も参考に、総合的に判断する。



1 披針形



1 披針形



2 卵形



2 卵形



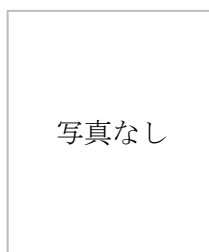
3 楕円形



3 楕円形



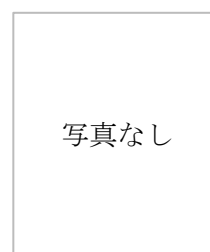
4 倒卵形



4 倒卵形



5 ひし形



5 ひし形



6 心臓形



6 心臓形



6 心臓形

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10	10	PQ (+)	葉身の先端の形	Leaf blade: shape of apex	葉先端の形	観察 VG	1 2 3 4	鋭先形 突形 鋭形 円形	acuminate cuspidate acute rounded	ザ・プレジデント	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉の先端部の形を評価する。



1 鋭先形



2 突形



3 鋭形



4 円形



1 鋭先形



2 突形



3 鋭形



4 円形

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	11	PQ (+)	葉身の基部の形	Leaf blade: shape of base	葉基部の形	観察 VG	1 2 3 4	鋭形 鈍形 円形 心形	acute obtuse rounded cordate		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉の基部の形を評価する。



1 鋭形



2 鈍形



3 円形



4 心形



1 鋭形



2 鈍形



3 円形



4 心形

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	12	PQ (+)	葉身の周縁の形	Leaf blade: margin	葉縁の形	観察 VG	1 2 3 4 5	全縁 波状 円鋸歯状 歯状 鋸歯状	entire sinuate crenate dentate serrate		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉の周縁部の形を評価する。



1 全縁



2 波状



3 円鋸歯状



4 歯状



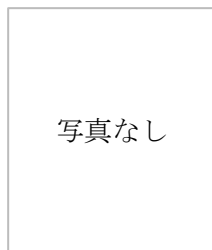
5 鋸歯状



1 全縁



2 波状



写真なし

3 円鋸歯状



写真なし

4 歯状



5 鋸歯状

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	13	QL	葉身の切れ込みの有無	Leaf blade: lobing	裂片の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ハーグレイ・ハイブリッド <i>C.macropetala</i>	

●調査時期

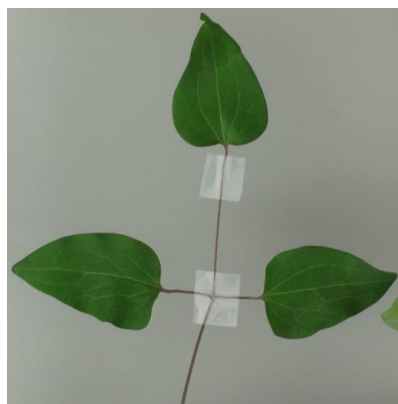
自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

葉身又は小葉の切れ込みの深さを評価する。

当該審査基準のⅢ iv)調査方法の調査時期等に、「葉身に関する形質は基部の第1小葉で調査する。」と記載されているが、UPOV-TGでは「基部の第1小葉」に限っていないこと、葉身又は小葉の切れ込みが深い場合、葉型が複葉状に見えることもあるので、深い切れ込みと複葉のどちらであるのかを適切に判断するため、供試株全ての当年枝の中央部に着生する成葉全てを観察して評価する。



1 無



9 有



葉型：羽状複葉
切れ込み：有
(最基部側の片側は小葉に見えるが、もう片方は裂片が癒合している上、最先端小葉も切れ込みが有る)



葉型：2回羽状複葉
切れ込み：無
(一部の葉に切れ込みは確認できるが、供試株全体を見て判断する)

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14	14	PQ	葉身の裂片の数	Lobed varieties only: Leaf blade: number of lobes	裂片の数	観察 VG	1 2 3	2 3又は4 5以上	two three or four more than four		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質13「葉身の切れ込みの有無」が「9 有」の品種に限る。

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

葉身又は小葉の切れ込みの深さを評価する。

形質13と同様、深い切れ込みと複葉のどちらであるのかを適切に判断するため、供試株全ての当年枝の中央部に着生する成葉全てを観察して評価する。

【状態の定義】

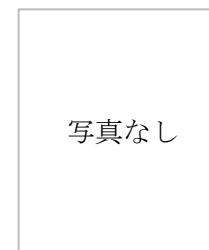
- 1 2: 中央裂片を含んだ裂片数を数え、切れ込み数が1のもの。
- 2 3又は4: 中央裂片を含んだ裂片数を数え、切れ込み数が2又は3のもの。
- 3 5以上: 中央裂片を含んだ裂片数を数え、切れ込み数が4以上のもの。



1 2



2 3又は4



3 5以上

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	15	QN (+)	葉身の切れ込み の深さ	Lobed varieties only: Leaf blade: depth of sinus between lobes	裂片間のくぼみ（切れ込 み）の深さ	観察 VG	3 5 7	浅 中 深	shallow medium deep		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質13「葉身の切れ込みの有無」が「9 有」の品種に限る。

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

葉身又は小葉の切れ込みの深さを評価する。

形質13と同様、深い切れ込みと複葉のどちらであるのかを適切に判断するため、 供試株全ての当年枝の中央部に着生する成葉全てを観察して評価する。



3 浅



5 中



7 深



3 浅



5 中



7 深

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16	16	PQ	葉身の表面の主な色	Leaf blade: main color of upper side	当年に伸びた枝の中央部にある成葉の葉身の主たる色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	黄緑 淡緑 緑 濃緑 青緑 灰緑 黄褐	yellow green light green medium green dark green blue green grey green bronze	ハーグレイ・ハイブリッド リチャード・ペンネル ダニエル・デロンダ 江戸紫、伊勢原	

●調査時期

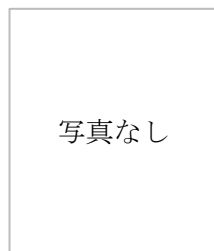
自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉で調査する。

当年枝の中央部に着生する葉の表面の主な色を評価する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉で調査する。



1 黄緑



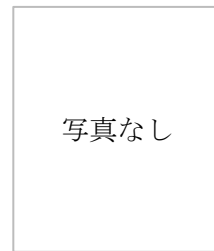
2 淡緑



3 緑



4 濃緑



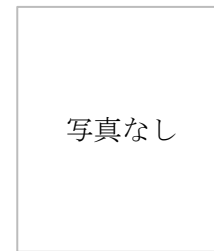
写真なし

5 青緑



写真なし

6 灰緑



写真なし

7 黄褐

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	17	QL	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	当年に伸びた枝の中央部に ある成葉の葉身の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	藤娘、江戸紫	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

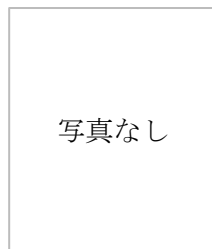
当年枝の中央部に着生する成葉を調査する。

当年枝の中央部に着生する葉の表面の斑の有無を評価する。

複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉で調査する。



1 無



9 有

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18	18	QN	葉身の表面のし わ	Leaf blade: rugosity of upper surface	当年に伸びた枝の中央部に ある成葉の葉身表面のしわ の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak moderate strong		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

当年枝の中央部に着生する成葉の葉身表面を調査する。

当年枝の中央部に着生する葉の表面のしわの程度を評価するが、しわの程度(葉脈の深さ)だけでなく、葉の凹凸程度(葉周縁の波打ちを含む)により評価する。複葉の場合は最基部側の第1小葉、2回以上の複葉の場合は最基部側の第1小葉の先端小葉で調査する。



1 無又は弱



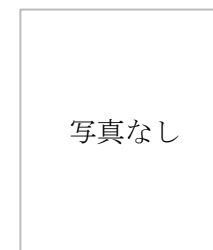
1 無又は弱



2 中



2 中



3 強

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	19 (*)	QL	花の着き方	Flower: arrangement	花序の花の着き方	観察 VG	1 2	単花 房状	solitary clustered		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

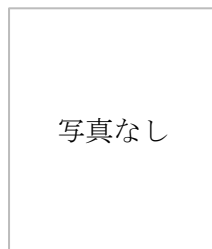
開花した花序の花の着き方を評価する。

【状態の定義】

- 1 単花: 花柄の先に一つの花が開花するもの。
- 2 房状: 花柄の先に複数の花が開花し房状になるもの。



1 単花



2 房状

参考事項

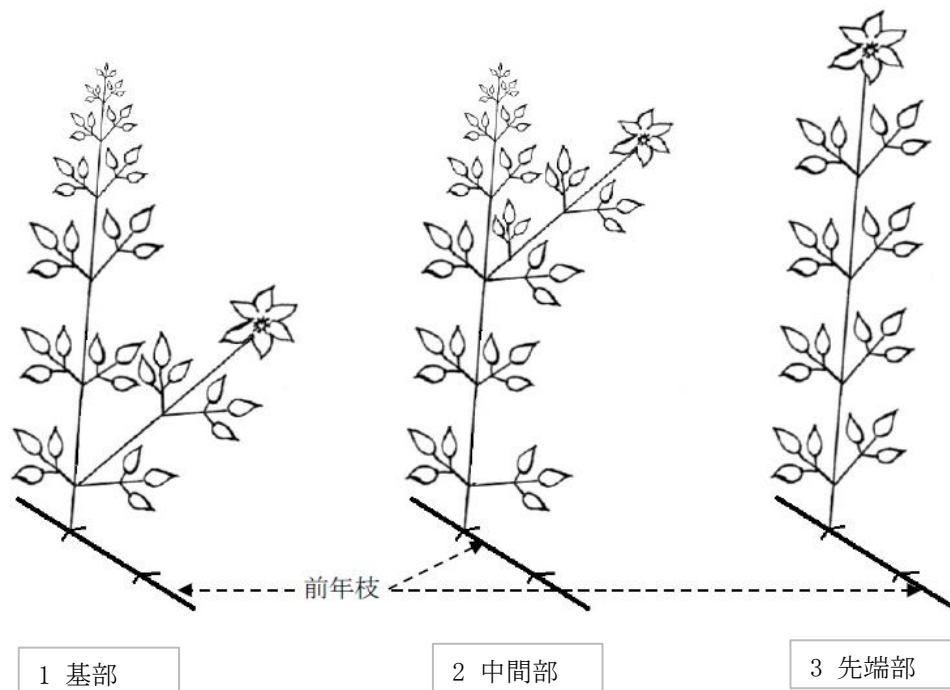
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20		QL (+)	着花の位置	Flower: position	当年に伸びた枝における一番花の着花の位置	観察 VG	1 2 3	基部 中間部 先端部	base middle part tip		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

開花した花序の位置を評価する。



※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21	20	QN	小花柄の長さ	Flower: length of pedicel	小花柄の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>C.patens</i> 、ラモナ コンテス・ド・ブショウ ビーズ・ジュビリー クリムゾン・キング ペロニカズ・チョイス	

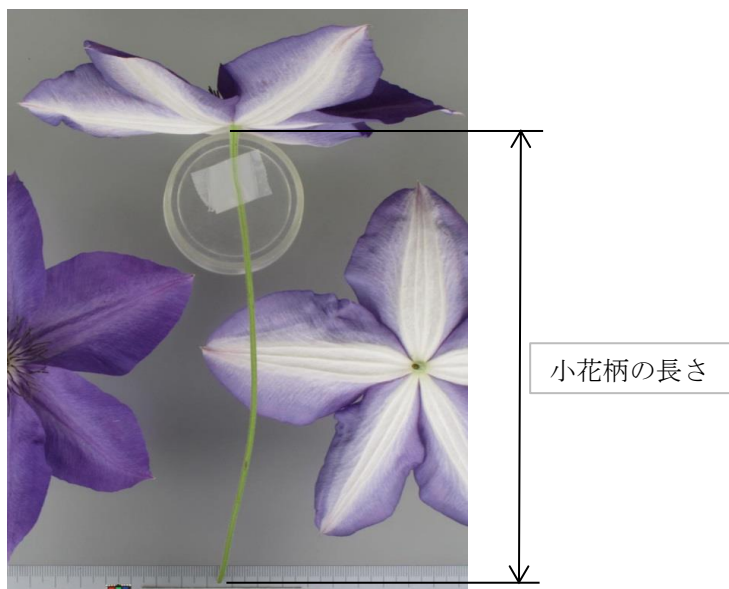
●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質19「花の着き方」が「1 単花」の場合、小花柄=花柄のため、がく片直下から、葉の付着節までの長さを測定する。

形質19「花の着き方」が「2 房状」の場合、がく片直下から、小花柄と花柄の分岐点までの長さを測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	21	QN (+)	花の向き	Flower: attitude	地面に対する花の向き	観察 VG	1 2 3	上向き 横向き 下向き	upwards outwards downwards	藤娘、江戸紫 <i>C.alpina</i> <i>C.macropetala</i>	

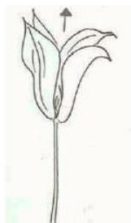
●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

小花柄の向きに関係なく、地面に対する花の向きを評価する。
一つの花だけで判断せず、株内全体の花の向きにより総合的に判断する。

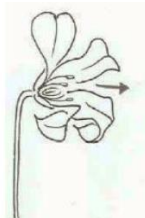
※審査基準の図を引用



1 上向き



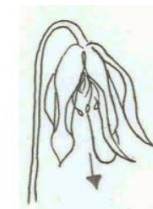
1 上向き



2 横向き



2 横向き



3 下向き



3 下向き



1 上向き



1 上向き



2 横向き



2 横向き



3 下向き



3 下向き

つる性品種の場合、着らい後に誘引を行うと開花した際、花の向きが変わってしまうため、こまめな誘引を行い、着らい後は着らい枝を極力誘引しない。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23	23	22 (*)	QL G (+)	花型	Flower: type		観察 VG	1 2 3	一重 半八重 八重	single semi-double double	藤娘、江戸紫、ザ・プレジデント C.macropetala、ダニエル・デロンダ ダッチェス・オブ・エジンバラ、天塩	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

なお、2回目の開花期(二番花の開花期)には花型が変わる品種があるので、調査適期を逃さないよう留意する。

●調査方法

一重は完全に一列輪生する花

半八重は完全な一列の輪生に加え、完全又は不完全な1～2列の輪生を持つ花

八重は3列以上の輪生を持つ花

【状態の定義】

1 一重： がく片が1列に輪生する花(弁化した仮雄ずいが2枚以下を含む)。

2 半八重： 完全又は不完全ながく片により1～2列に輪生する花。又は、完全ながく片が1列に輪生し、弁化した仮雄ずいが3枚以上ある花。

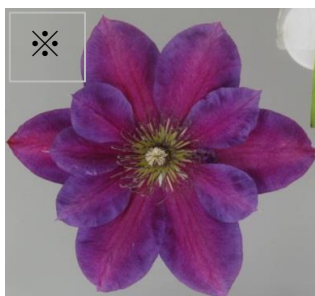
3 八重： 完全・不完全にかかわらず、がく片が3列以上に輪生する花。



1 一重



1 一重



2 半八重



2 半八重



3 八重

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24	23 (*)	QNG	花の直径	Flower: diameter	主開花時期における花の直径	測定 cm MS	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	伊勢原	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

なお、2回目の開花期(二番花の開花期)には花の大きさが変わる品種があるので、調査適期を逃さないよう留意する。

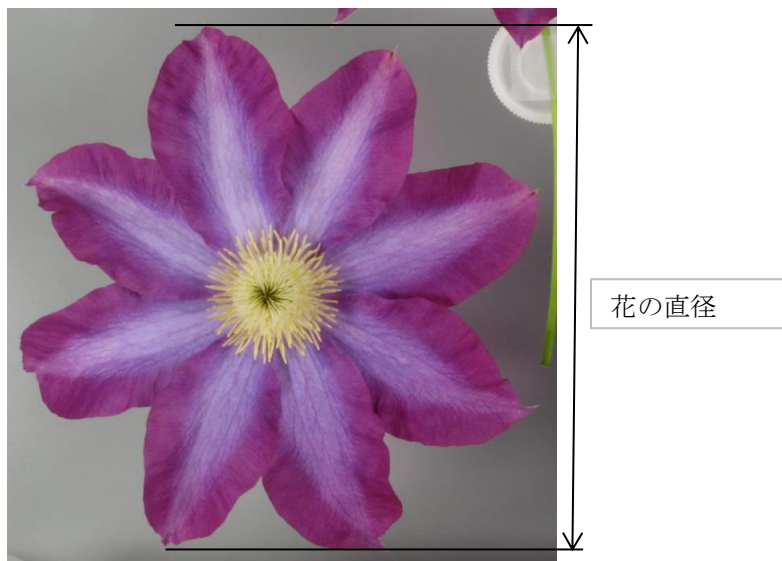
一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのがくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した仮雄ずいが3-4列程度開いた頃に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然状態の花の最大直径を測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25	25	24 (*)	PQ (+)	花の形（一重又は半八重品種に限る。）	<u>Only varieties with flower: type: single or semi-double:</u> Flower: shape	一重又は半八重の花の形	観察 VG	1 2 3 4	筒形 鐘形 壺形 車形	tubular campanulate urceolate rotate	エトワール・ローズ <i>C.texensis</i> ザ・プレジデント、江戸紫	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃に調査する。

●調査方法

形質23「花型」が「1 一重」及び「2 半八重」の品種に限る。花の全体の形を評価する。

【状態の定義】

- 1 筒形：がく片が癒合し、癒合部が筒状なもの。
- 2 鐘形：がく片基部側がわずかに癒合しているもの、又はがく片基部まで展開せず、側面から見た形状が鐘形なもの。
- 3 壺形：がく片が癒合し、癒合部の基部が膨らんだ壺形なもの。
- 4 車形：がく片が展開するもの。



1 筒形



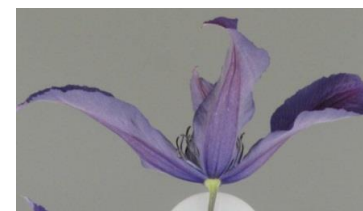
2 鐘形



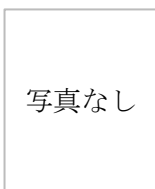
3 壺形



4 車形



側面の形状から、「2 鐘形」にも見えるが、がく片基部まで展開しているため「4 車形」とする。



写真なし

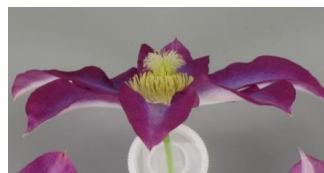
1 筒形



2 鐘形



3 壺形



4 車形

※審査基準の図を引用

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26	25	QN (+)	花の側面の形 (車形の品種に限る。)	Only varieties with flower: shape: rotate: Flower: cross section in lateral	花の横から見た断面の形	観察 VG	1 2 3	凹形 平形 凸形	concave flat convex		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃に調査する。

●調査方法

形質23「花型」が「1 一重」及び「2 半八重」で、形質25「花の形」が「4 車形」の品種に限る。

花の側面から見た断面の形を評価する。



1 凹形



2 平形



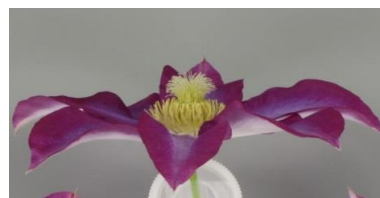
3 凸形



1 凹形



1 凹形



2 平形



写真なし

3 凸形

※審査基準の図を引用

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27	26 (*)	PQ G	がく片の数 (一重又は半八重品種に限る。)	<u>Only varieties with flower: type: single or semi-double:</u> Flower: number of sepals(excluding	一重又は半八重品種の雄ずい等が弁化した花弁を除くがく片の数	観察 VG	1 2 3 4 5 6	4枚のみ 4~6枚 6枚のみ 6~8枚 8枚のみ 9枚以上	only four four to six only six six to eight only eight more than eight	<i>C.integrifolia</i> プリンス・チャールズ ビル・ド・リヨン ビーズ・ジュビリー	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質23「花型」が「1 一重」及び「2 半八重」の品種に限る。

がく片の枚数を評価する。

雄ずい等が弁化した花弁は数えない。

株の栄養状態により、稀に不完全ながく片が発生するため、各株内・供試株全体の傾向を見て、総合的に判断する。

不完全ながく片については、形質55「弁化した仮雄ずいの多少」で数える。

参考事項

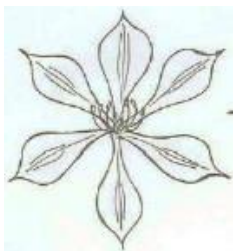
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28	28	27	QN (+)	がく片の着き方 (車形の品種に限る。)	Only varieties with flower: shape: rotate: Flower:	がく片の重なりの程度	観察 VG	1 2 3	離れる 接する 重なる	free touching overlapping		

●調査時期

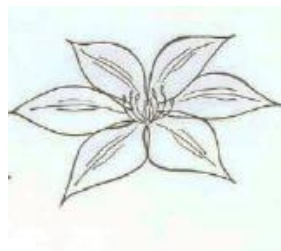
自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
 一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのがくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。
 半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃に調査する。

●調査方法

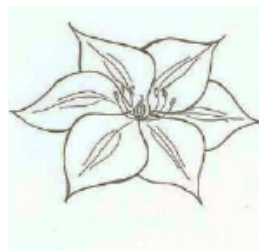
形質23「花型」が「1 一重」及び「2 半八重」で、形質25「花の形」が「4 車形」の品種に限る。
 自然開花期の初期(最初の開花期)の花を評価する。
 がく片の重なりの程度を評価する。



1 離れる



2 接する



3 重なる



1 離れる



2 接する



3 重なる

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	29	28	QN	花の香り	Flower: fragrance	花の香りの強弱	観察 VG	1 2 3	無又は極弱 弱 強	absent or very weak weak strong	江戸紫、ザ・プレジデント メイリーン	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花を評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30	30	29	QNG	がく片の長さ	Sepal: length	半八重、八重は最外のがく片の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

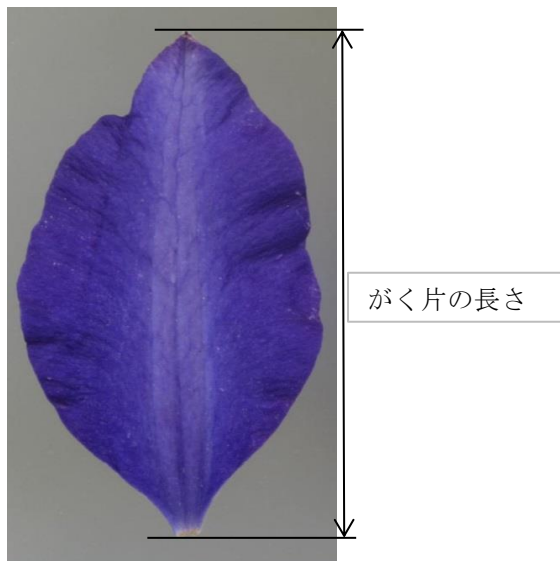
半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片を測定する。

半八重、八重は最外のがく片を測定する。がく片が曲がっているもの、よじれているものは伸ばして測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	31	30	QNG	がく片の幅	Sepal: width	半八重、八重は最外のがく片の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の最大幅部を測定する。

半八重、八重は最外のがく片を測定する。がく片が曲がっているもの、よじれているものは伸ばして測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32	31 (*)	PQ	がく片の形	Sepal: shape	半八重、八重は最外のがく片の形	観察 VG	1 2 3 4 5 6	卵形 披針形 楕円形 ひし形 倒卵形 へら形	ovate lanceolate elliptic rhombic obovate spatulate		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の主な形を評価する。
半八重、八重は最外のがく片を評価する。



1 卵形



2 披針形



3 楕円形



4 ひし形



5 倒卵形



6 へら形

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33	32	QN (+)	がく片の横断面 の形	Sepal: shape in cross section	半八重、八重は最外のがく 片中央部の横断面の形	観察 VG	1 2 3	凹形 平形 凸形	concave flat convex		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面を上にした横断面の形を評価する。

半八重、八重は最外のがく片中央部を評価する。

がく片毎に状態が異なる場合があるので、各株及び供試株全体の傾向を見て、総合的に判断する。



1 凹形



2 平形

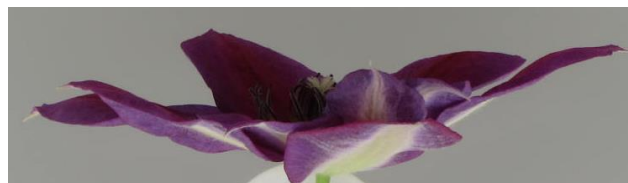


3 凸形

※審査基準の図を引用



1 凹形



2 平形



3 凸形

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	34	33	QN (+)	がく片の縦断面の形（車形の品種に限る。）	Only varieties with flower: shape: rotate: sepal: curvature in longitudinal section	半八重は最外弁の車形の花 形種におけるがく片の縦方 向の曲がり方	観察 VG	1 3 5 7 9	強く内曲 内曲 平 外曲 強く外曲	strongly incurved moderately incurved flat moderately reflexed strongly reflexed		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質23「花型」が「1 一重」及び「2 半八重」で、形質25「花の形」が「4 車形」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の縦断面の曲がり方を評価する。

半八重は最外のがく片を評価する。

がく片毎に状態が異なる場合があるので、各株及び供試株全体の傾向を見て、総合的に判断する。

※審査基準の図を引用



1 強く内曲



3 内



5 平



7 外曲



9 強く外曲

写真なし

1 強く内曲



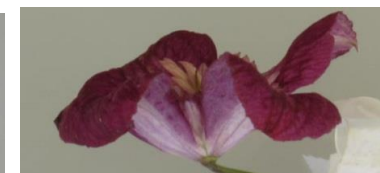
3 内曲



5 平



7 外曲



9 強く外曲

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
35	35	34	QN (+)	がく片の先端部の反りの強弱 (車形の品種以外の品種に限る。)	<u>Only varieties with flower : shape: non-rotate</u> : Sepal: reflexing of apex	半八重、八重は最外弁の車形の花形種を除く品種のがく片先端部の反曲	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのがくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質25「花の形」が「4 車形」の品種以外の品種に限る(形質23「花型」が「3 八重」の品種と、形質23「花型」が「1 一重」または「2 半八重」の場合は形質25「花の形」が「1 筒形」「2 鐘形」「3 壺形」の品種が対象となる)。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の先端部の反り方を評価する。半八重及び八重の品種は最外のがく片を評価する。

がく片毎に状態が異なる場合もあるので、各株及び供試株全体の傾向を見て、総合的に判断する。



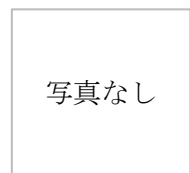
1 無又は極弱



5 中

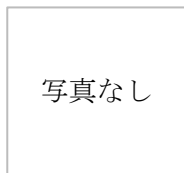


9 極強



写真なし

1 無又は極弱



写真なし

3 弱



5 中



7 強



9 極強

※審査基準の図を引用

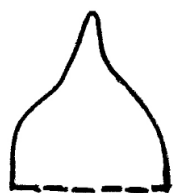
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36	35	PQ (+)	がく片の先端部の形	Sepal: shape of apex	半八重、八重は最外のがく片の先端部の形	観察 VG	1 2 3 4 5	鋭先形 突形 鋭形 鈍形 小凹形	acuminate cuspidate acute obtuse retuse	バル・オブ・ウォーキング ザ・プレジデント 藤娘、江戸紫	

●調査時期

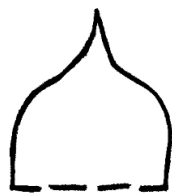
自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

半八重及び八重の品種は最外のがく片の先端部の形を評価する。



1 鋭先形



2 突形



3 鋭形



4 鈍形



5 小凹形



1 鋭先形



2 突形



3 鋭形



4 鈍形



5 小凹形

※審査基準の図を引用

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	37	36	PQ (+)	がく片の基部の形	Sepal: shape of base	半八重、八重は最外のがく片の基部の形	観察 VG	1 2 3	1型 2型 3型	type1 type2 type3	藤娘、江戸紫 クリムゾン・キング ネリー・モーザ	

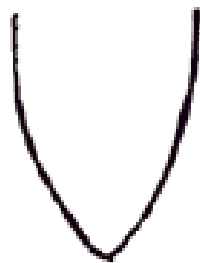
●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

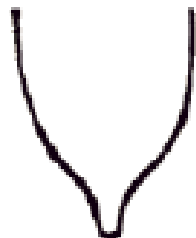
●調査方法

半八重及び八重の品種は最外のがく片を評価する。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の基部の形を評価する。



1 1型



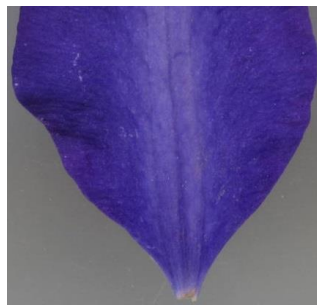
2 2型



3 3型



1 1型



2 2型



3 3型

※審査基準の図を引用

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
38	38	44 (*)	QN	がく片の周縁部の波打ち	Sepal: undulation of margin	半八重、八重は最外のがく片周縁部の波打ちの強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	藤娘	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

半八重及び八重の品種は最外のがく片を評価する。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の周縁部の波打ちの程度を評価する。



1 無又は極弱



3 弱

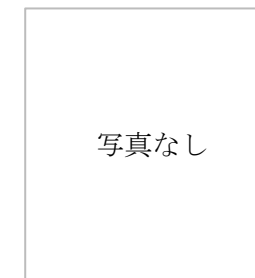


5 中



写真なし

7 強



写真なし

9 極強

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
39	39	45	QL	がく片の縦軸方向のねじれの有無	Sepal: twisting along longitudinal axis	半八重、八重は最外のがく片の縦軸方向のねじれの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

半八重及び八重の品種は最外のがく片を評価する。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の縦軸に沿ったねじれの有無を評価する。



1 無



9 有

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
40	40	46	QN	がく片の縦軸方向のねじれの強弱	Varieties with <u>twisting along longitudinal axis</u> only: Sepal: degree of twisting	半八重、八重は最外のがく片の縦軸方向のねじれが有る品種のねじれの程度	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質39「がく片の縦軸方向のねじれの有無」が「9 有」の品種に限る。

半八重及び八重の品種は最外のがく片を評価する。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の縦軸に沿ったねじれの程度を評価する。



1 極弱



1 極弱



3 弱



5 中



7 強

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
41	41	37 (*)	QL G	がく片の表面の色数	Sepal: number of colors of upper side	がく片表面の色数	観察 VG	1 2	1 2以上	one more than one	藤娘 マダム・バン・ホーテ ザ・プレジデント ネリー・モーザ ミセス・N・トンプソン	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
 一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。
 半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。
 八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の最外のがく片の表面の色数を評価する。
 形質25「花の形」が「3 壺形」の品種は、分解してがく片内部(表面側)の色も評価する。

【状態の定義】

- 1 1 (単色) : 同系色の濃淡は単色と評価する。
- 2 2以上 (複色) : 色相が異なる場合を複色と評価する。

主な色97C・
二次色N92D
(点斑・先端)



1 1



1 1



2 2以上



2 2以上



2 2以上



2 2以上

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	42	38 (*)	PQ G	がく片の表面の 主な色	Sepal: main color of upper side	がく片表面の主な色	観察 VG		RHSカラーチャートの 色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の最外のがく片の表面の主な色を評価する。

形質25「花の形」が「3 壺形」の品種は、分解してがく片内部(表面側)の色も含めて評価する。

主な色は、がく片表面全体で最大の面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
43	43	39 (*)	QNG	がく片の表面の 主な色の分布 (色数が1の品 種に限る。)	<u>Only varieties with one color: Sepal: color distribution of upper side</u>	がく片表面の色が単色の品 種における色の濃淡の方向	観察 VG	1 2 3	中央に向け淡 色化 均一 外側に向け淡 色化	lighter towards middle even lighter towards margins		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
 一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。
 半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。
 八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質41「がく片の表面の色数」が「1 1」(単色)の品種に限る。
 自然開花期の初期(最初の開花期)の花における、最外のがく片の表面の色の濃淡の方向を評価する。
 主な色の位置からの方向ではなく、濃色部から淡色部への方向を評価する。



1 中央に向け淡
色化



1 中央に向け淡
色化



2 均一



2 均一



3 外側に向け淡
色化



3 外側に向け淡
色化

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
44	44	40 (*)	PQ G	がく片の表面の二次色（色数が2以上の品種に限る。）	<u>Only Varieties with more than one color:</u> Sepal: secondary color of upper side	がく片表面の色が複色の品種の二次色	観察 VG		RHSカラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質41「がく片の表面の色数」が「2 2以上」（複色）の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の二次色を評価する。

形質25「花の形」が「3 壺形」の品種は、分解してがく片内部(表面側)の色も含めて評価する。

がく片全体で2番目の表面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

面積が同程度の場合は濃い方を主な色とする。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
45	45	41 (*)	PQ (+) G	がく片の表面の 二次色の分布 (色数が2以上 の品種に限 る。)	Only varieties with more than one color: Sepal: distribu- tion of secondary	がく片表面の色が複色の品 種の二次色部の分布	観察 VG	1 2 3 4 5	覆輪状 中斑 点斑 脈沿い 先端	edged central bar speckled along veins apex		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

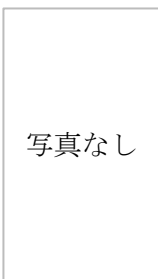
形質41「がく片の表面の色数」が「2 2以上」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の二次色の分布を評価する。

二次色の分布が複数箇所に該当する場合、併記する。



1 覆輪状



1 覆輪状



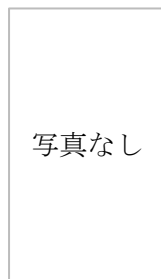
2 中斑



2 中斑



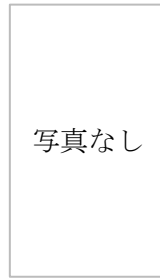
3 点斑



3 点斑



4 脈沿い



4 脈沿い



5 先端



5 先端

※審査基準の図を引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
46	46		PQ	がく片の表面の 三次色（色数が 2以上の品種に 限る。）	<u>Only Varieties with more than one color: Sepal: tertiary color of upper side</u>	がく片表面の色が複色の品 種の三次色	観 察 V G		RHSカラーチャートの 色票番号によ る	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質41「がく片の表面の色数」が「2 2以上」（複色）の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の二次色を評価する。

形質25「花の形」が「3 壺形」の品種は、分解してがく片内部(表面側)の色も含めて評価する。

がく片全体で3番目の表面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
47	47		PQ (+)	がく片の表面の 三次色の分布 (色数が2以上 の品種に限 る。)	<u>Only varieties with more than one color: Sepal: distribu- tion of tertiary color</u>	がく片表面の色が複色の品 種の三次色部の分布	観察 VG	1 2 3 4 5	覆輪状 中斑 点斑 脈沿い 先端	edged central bar speckled along veins apex		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質41「がく片の表面の色数」が「2以上」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の三次色の分布を評価する。

三次色の分布が複数箇所に該当する場合、併記する。



1 覆輪状



2 中斑



3 点斑



4 脈沿い



5 先端

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
48	48		QL G	がく片の裏面の 色数	Sepal: number of colors of lower side	がく片裏面の色数	観察 VG	1 2	1 2以上	one more than one		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の最外のがく片の裏面の色数を評価する。

【状態の定義】

1 1 (単色) : 同系色の濃淡は単色に評価する。

2 2以上 (複色) : 色相が異なる場合を複色に評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
49	49	42 (*)	PQ G	がく片の裏面の 主な色	Sepal: main color of lower side	がく片裏面の主な色	観察 VG		RHSカラーチャートの 色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の最外のがく片の裏面の主な色を評価する。

主な色は、がく片裏面全体で最大の面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
50	50	43 (*)	PQ G	がく片の裏面の二次色（色数が2以上の品種に限る。）	<u>Only varieties with more than one color</u> : Sepal: secondary color of lower side	がく片の色が複色の品種の がく片裏面の二次色の色	観察 VG		RHSカラーチャートの色票番号による RHS Colour Chart (indicate reference number)			

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質48「がく片の裏面の色数」が「2 2以上」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の裏面の二次色を評価する。

がく片裏面全体で2番目の面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

面積が同程度の場合は濃い方を主な色とする。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
51	51		PQ (+) G	がく片の裏面の 二次色の分布 (色数が2以上 の品種に限 る。)	Only varieties with more than one color: Sepal: distribu- tion of secondary color on lower side	がく片裏面の色が複色の品 種の二次色部の分布	観察 VG	1 2 3 4 5 6	覆輪状 中斑 点斑 脈沿い 先端 基部	edged central bar speckled along vein apex base		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質48「がく片の裏面の色数」が「2 2以上」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の二次色の分布を評価する。

二次色の分布が複数箇所に該当する場合、併記する。



1 覆輪状



2 中斑



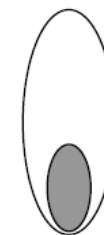
3 点斑



4 脈沿い



5 先端



6 基部

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
52	52		PQ	がく片の裏面の三次色（色数が2以上の品種に限る。）	Only Varieties with more than one color: Sepal: tertiary color of lower side	がく片裏面の色が複色の品種の三次色	観察 VG		RHSカラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した頃に調査する。

半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた頃で、最外のがく片が劣化する前に調査する。

●調査方法

形質48「がく片の裏面の色数」が「2 2以上」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の二次色を評価する。

がく片全体で3番目の表面積を占める色を、RHSカラーチャートで評価する。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
53	53		PQ (+)	がく片の裏面の 三次色の分布 (色数が2以上 の品種に限 る。)	<u>Only varieties with more than one color: Sepal: distribu- tion of tertiary color on lower side</u>	がく片表面の色が複色の品 種の三次色部の分布	観察 VG	1 2 3 4 5 6	覆輪状 中斑 点斑 脈沿い 先端 基部	edged central bar speckled along vein apex base		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

●調査方法

形質41「がく片の表面の色数」が「2 複色」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のがく片の表面の三次色の分布を評価する。

三次色の分布が複数箇所に該当する場合、併記する。



1 覆輪状



2 中斑



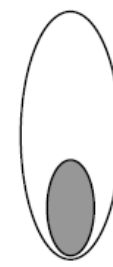
3 点斑



4 脈沿い



5 先端



6 基部

※審査基準の図を引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
54	54	47	QL	弁化した仮雄ずいの有無	Petaloids stamindes presence	雄ずい等が弁化した花卉の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ビーズ・ジュブリー ハーグレイ・ハイブリッド ザ・プレジデント <i>C.florida</i>	

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
なお、2回目の開花期には花型が変わる品種があるので、調査適期を逃さないよう留意する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花を評価する。
形質23「花型」に関係なく、がく片以外の花卉の有無を評価する。
株の栄養状態により、稀に奇形花卉(不完全ながく片)等が発生するため、各株及び供試株全体の傾向を見て、総合的に判断する。



1 無



9 有



9 有

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
55	55	48	QN	弁化した仮雄ずいの多少	Petaloid staminodes: number	雄ずい等が弁化した花弁の多少	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
なお、2回目の開花期には花型が変わる品種があるので、調査適期を逃さないよう留意する。

●調査方法

形質54「弁化した仮雄ずいの有無」が「9有」の品種に限る。
自然開花期の初期(最初の開花期)の花の弁化した雄ずいの枚数を測定する。
形質23「花型」に関係なく、がく片以外の花弁の枚数を測定する。
不完全ながく片については、発生由来(がく片若しくは雄ずい)に関わりなく、定義に「雄ずい等」とあることから、全て仮雄ずいとして数える。



不完全な
がく片

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
56	56	49	PQ	弁化した仮雄ずい の主な色	Petaloids staminodes: main color of upper side	雄ずい等が弁化した花弁の 表面の主な色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7 8	緑白 緑 黄 橙 桃 赤 紫 青紫	greenish white green yellow orange pink red purple violet		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。

なお、2回目の開花期には弁化した仮雄ずいが無くなる品種があるので、調査適期を逃さないよう留意する。

●調査方法

形質54「弁化した仮雄ずいの有無」が「9 有」の品種に限る。

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の弁化した仮雄ずいの表面の主な色を評価する。

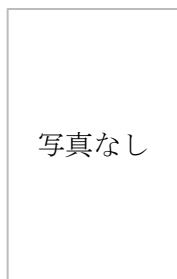
色区分の形質だが、状態区分も多く、境目が曖昧なことから、RHSカラーチャートでも評価する。

RHSカラーチャート番号は測定値欄に記載する。

色相が異なる複色がある場合は備考欄に記載する。(例、2次色:赤(44A))

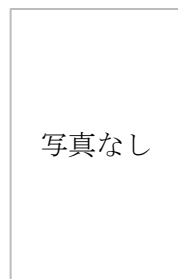


1 緑白



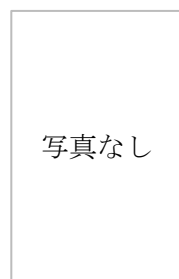
写真なし

2 緑



写真なし

3 黄

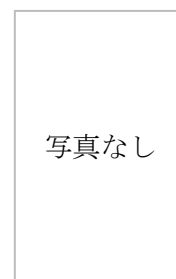


写真なし

4 橙



5 桃



写真なし

6 赤



7 紫



8 青紫



1 緑白,
8 青紫

参考事項

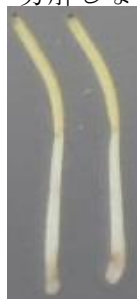
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
57 58	57	50	PQ	花糸の色	Filament: color	花糸の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	白 淡黄 黄 黄緑 緑 桃 赤 紫 茶紫 淡青紫 青紫 褐	white cream yellow greenish yellow green pink red purple brown purple light violet medium violet brown		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
雄ずいのやくが開いた頃に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の花糸の色を評価する。
色区分の形質だが、状態区分も多く、境目が曖昧なことから、RHSカラーチャートでも評価する。
RHSカラーチャート番号は測定値欄に記載する。色相が異なる複色がある場合、2色併記する。
分解しないと見えない花糸基部の色は、評価しない。



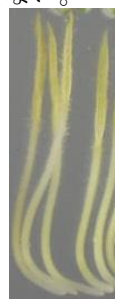
1 白



1 白,
8 紫 (先端部)



1 白,
10 淡青紫



2 淡黄



4 黄緑



4 黄緑,
10 淡青紫



10 淡青紫



11 青紫



柱頭 やく 花糸

※花糸基部の淡青紫色部分は、分解しないと見えないため、評価しない。

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
59 60	58	51	PQ	やくの色	Anther: color	やくの色	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	白 黄緑 淡黄 黄 桃 赤 赤紫 紫 青紫 褐	white yellow green cream yellow pink red reddish purple purple violet brown		

●調査時期

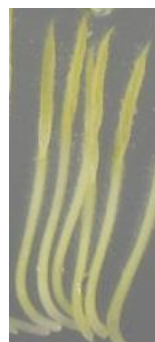
自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
雄ずいのやくが開いた頃に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花のやくの色を評価する。
色区分の形質だが、状態区分も多く、境目が曖昧なことから、RHSカラーチャートでも評価する。
RHSカラーチャート番号は測定値欄に記載する。



3 淡黄



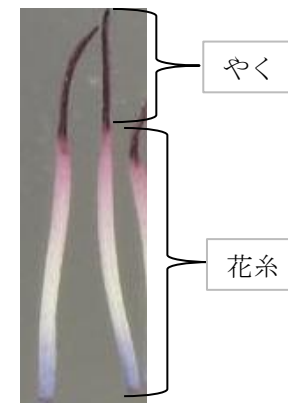
4 黄



8 紫



9 青紫



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
61	59	52	PQ	柱頭の色	Stigma: color	雌ずい柱頭の色	観察 VG	1 2 3 4 5 6	白 黄 桃 赤 紫 褐	white yellow pink red purple brown		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
雄ずいのやくが開き、雌ずいの柱頭が開き始めた頃に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の雌ずいの柱頭の主な色を評価する。
色区分の形質だが、状態区分も多く、境目が曖昧なことから、RHSカラーチャートでも評価する。
RHSカラーチャート番号は測定値欄に記載する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査 方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
62	60	53	PQ	花柱の色	Style: color	花柱の色	観察 VG	1 2 3 4 5	白 黄緑 黄 桃 紫	white yellow green yellow pink purple		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)に調査する。
雄ずいのやくが開き、雌ずいの柱頭が開き始めた頃に調査する。

●調査方法

自然開花期の初期(最初の開花期)の花の花柱の色を評価する。
色区分の形質だが、状態区分も多く、境目が曖昧なことから、RHSカラーチャートでも評価する。
RHSカラーチャート番号は測定値欄に記載する。



1 白



1 白



2 黄緑



2 黄緑



3 黄



3 黄

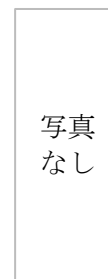


写真
なし

4 桃

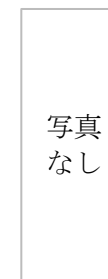


写真
なし

5 紫



柱頭

花柱

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
63	61	54 (*)	QL	開花習性	Habit of flowering	着花する枝の齡	観察 VG	1	前年伸長枝	only on previous year's growth		
								2	前年及び当年伸長枝	on both previous year's and current year's growth		
								3	当年伸長枝	only on current year's growth		

●調査時期

自然開花期の初期(最初の開花期)から一番花終花後に伸育する枝の伸長が止まるまでの栽培期間を通して観察する。

●調査方法

着花する枝の齡を評価する。

主に春先の剪定方法により、ある程度の評価は可能であるが、系統(種類)により、異なる場合もある。

【状態の定義】

- 1 前年伸長枝: 前年に伸びた枝の節から新芽が数節伸びて花が咲き、一番花終花後に伸育する枝に花芽が付かないもの。
主に弱剪定品種(旧枝咲き)が該当。(一季咲き性)
主な系統(括弧内は剪定方法)・・・モンタナ系(弱)、ヘラクレイフォリア系(弱)、コンナータ系(落葉種: 強、常緑種: 弱)、フラミュラ系(落葉種: 強、常緑種: 弱)、ビタルバ系(強)、シルホーサ系(弱)、オセアニア系(弱)、ベバエンセラ系(弱)、
- 2 前年及び当年伸長枝: 前年に伸びた枝の節から新芽が数節伸びて花が咲き、一番花終花後に伸育する枝にも花芽が付き、二番花(2回目の開花)が見られるもの。
主な系統(括弧内は剪定方法)・・・パテンス系(弱)、フロリダ系(弱)、アトラネゲ系(弱)
- 3 当年伸長枝: その年伸びた新枝に花が咲き、一番花終花後に伸育する枝に花芽が付き、二番花(2回目の開花)、三番花(3回目の開花)が見られるもの。
主に強剪定品種(新枝咲き)が該当。(四季咲き性)
主な系統(括弧内は剪定方法)・・・ジャックマニー系(強)、テキセンシス系(強)、ヴィオルナ系(強)、ヴィチセラ系(強)、オリエンタス系(強)、タンゲチカ系(強)、インテグフォリア系(強)

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
64	62	55 (*)	QN	開花始期	Time of beginning of flowering	開花開始時期	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	柿生、伊勢原 クリムゾン・キング、 藤娘 江戸紫、 <i>C. × jackmanii</i>	

●調査時期

栽培期間を通して、自然開花期の初期(最初の開花期)の時期を評価する。

●調査方法

供試株の50%の株が開花した時期を開花開始時期とする。単位は「月日」とする。

各花型の開花については以下のとおり定義する。

- ・一重品種の場合、がく片が十分に展開し、雄ずいのやくが開き、柱頭も十分に伸長した状態。
- ・半八重品種の場合、最外のがく片が十分に展開し、弁化した雄ずいが3-4列程度開いた状態、又は雄ずいのやくが開いた状態。
- ・八重品種の場合、最内のがく片が展開し始めた状態。

参考事項